

コープあいち 本館



外観

従来の施設に隣接して増築された、「コープあいち本館」。太陽光パネルの設置や外壁に壁面緑化のためのワイヤーを設備するなどの環境対策が施されている。



執務空間・階段



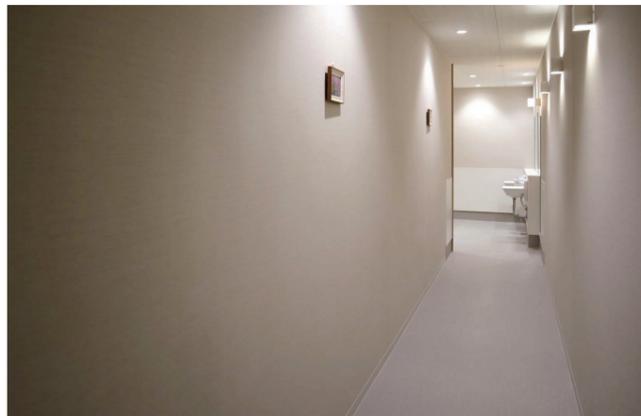
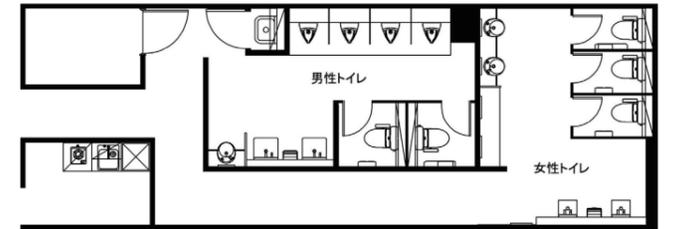
健康意識の啓蒙と向上を図るため、階段には消費カロリーとスローガンを表示。また、執務空間の窓面には、スタンディングデスクを設置している。



1F多機能トイレ

車いす使用者をはじめさまざまな身体状況の方や乳幼児連れに配慮した多機能トイレには、省スペース設計のコンパクト多機能トイレパックを設置している。

2Fトイレ図面



2F女性トイレ 入口通路

執務空間から気持ちを切り替えるための空間となるように通路を確保。落ち着いた内装の壁面に効果的に照明を用い、空間のアクセントとしている。壁に飾られた額の写真は、季節によって変えられるように計画している。



2F女性トイレ 洗面コーナー

手洗い後の床への水漏れを抑制するため、洗面器間にクリーンドライを設置。さらに全身の身だしなみをチェックできるよう全身鏡を設置している。



2F女性トイレ スタイルング・歯みがきコーナー

執務空間と照度をあわせたスタイリングコーナーと歯みがきコーナー。隣人の視線が気にならない個別鏡、化粧家電などが利用できるコンセント、ダストボックスを設けるなど、従業員のニーズを反映している。

水まわりの特長

建物の特徴

既存の施設に隣接して、新たに増築されたコープあいちの「本館」。従来は各部署ごとに仕切られた執務空間であったが、部署間の連携や情報共有しやすい環境など「横の繋がり」を強化することを目的に、増築した本館では仕切り壁のないオープンなフロアとなった。さらに、環境への配慮として太陽光パネルによる発電や外壁にワイヤーを完備した壁面緑化を実施。また、コープあいちは、従業員の女性比率が約7割となる職場であることから、女性目線での働きやすい環境を実現するため、増築計画は女性が主体となり推進された。照明や内装などにもこだわり、女性目線でのきめ細やかな配慮がなされている。

トイレの特長

オープンな執務空間で風通しがよくなることもあり、トイレでは落ち着いてリフレッシュできるよう、「一息つける、ホッとできる空間」をコンセプトに計画を推進。近隣の商業施設のトイレを参考にするなど、いわゆる事務所トイレ然としたイメージを超える空間を目指した。男性トイレはシックな内装を選定。一方、女性トイレはグリーンと木目を基調とした内装とした。また、計画推進にあたっては、女性従業員にトイレへの要望のヒアリングを実施。歯みがきコーナーの設置、化粧家電などが利用できるコンセントの完備、スタイリングコーナーにダストボックスを設置するなどニーズを反映した。随所に、女性目線を生かし、ソフトな配慮が形となったトイレ空間を実現している。



2F女性トイレ 大便器ブース



女性トイレは明るくさわやかな内装を選定。手荷物や書類などを置くことができるよう2段のライニングを設置。また、1Fの女性トイレにはストッキングの履き替えなどに使用できるようフィッティングボードを設置している。



2F男性トイレ 洗面コーナー

男性トイレは洗顔まで行えるボウル面の大きい壁掛ハイバック洗面器を採用。また、女性トイレ同様、男性からもニーズの高い歯みがきコーナーや全身鏡を設置している。



2F男性トイレ 小便器コーナー・大便器ブース



男性トイレはモノトーンでシックな空間を演出。小便器はプライバシーに配慮して間仕切りを設置。半透明な質感と高さのある仕切りを選択し、圧迫感を感じることなくプライバシー配慮がなされている。

建築概要

名称	コープあいち本館
所在地	愛知県名古屋市長高町大字上社字井堀25-1
施主	生活協同組合 コープあいち
設計	株式会社上野山都市設計
施工	株式会社伊藤工務店
竣工年月	(増築)2020年3月
敷地面積	5,319.44㎡
建築面積	2,677.43㎡
延床面積	2,318.14㎡
構造・階数	鉄骨造・地上2階

おもなTOTO使用機器

パブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式:CFS497B
 ウォシュレットP:TCF585/ 棚付二連紙巻器:YH702
 自動洗浄小便器:UFS900R/ 壁掛ハイバック洗面器:LS125、LS135
 歯みがき器:L595/コンパクト多機能トイレパック:UADA系
 ペビーシート:YKA25R/ペビーチェア:YKA15R/フィッティングボード:YKA41
 クリーンドライ(ハンドドライヤー):TYC420W、TYC320W